

## 小学生の部 講評

鳥取県知事賞  鳥取市立大正小学校 2年  やまぐち きいち 山口 貴一	地球の上で子どもと樹木が手をつなぎ、幸せに暮らしていく姿を絵にしてくれている。私達人間が生活する上でかけがえのない存在であることを強く感じる作品である。  講評：藤原委員
鳥取県教育委員会教育長賞  鳥取大学附属小学校 6年  くによし たくみ 國吉 拓未	代々「木を大切にしてほしい」という気持ちが上手く表現されている。背景の森林の中にも鳥の巣や昆虫など取り入れており自然を豊かに表すことができている。  講評：まさき委員
鳥取県緑化推進委員会 理事長賞  該当なし	
佳作  該当なし	
佳作  該当なし	

## 中学生の部 講評

<p>鳥取県知事賞 琴浦町立赤崎中学校 2年  さいがるの 財賀 琉乃</p>	<p>大きな木を中心にその根元に美しい花々を描き鮮やかな色彩となっている。 木の根には動物たちのシルエットが覗き、自然の雄大さを表せている。木々から溢れる光の表現も良かった。</p> <p>講評：まさき委員</p>
<p>鳥取県教育委員会教育長賞 南部町立法勝寺中学校 2年  かわかみふたば 川上 双葉</p>	<p>おだやかな光が差し込む森林の中に、さらにまた新しい樹木の苗が植えられようとしている。そして私達の生きる環境は守られている事を知る。安心できる未来を感じ取れる作品だ。</p> <p>講評：藤原委員</p>
<p>鳥取県緑化推進委員会 理事長賞 米子市日吉津村中学校組合立 箕蚊屋中学校 2年  ふくだちよ 福田 智世</p>	<p>大樹の元に集まってきた様々な動物たちを下から見上げたアングルで上手く表現されている。木の大きさ、空の青さ、まるで見ていている側が動物たちに覗きこまれている様で楽しい。</p> <p>講評：まさき委員</p>
<p>佳作 鳥取市立西中学校 2年  きたむら さゆき 北村 彩偉</p>	<p>イーゼルの上で描かれている 1 枚の絵画、中央に大きく配置された 1 本の樹木。その根本にはのんびりと草を食べる鹿。かわいく咲きみだれる花々。今、まさに虹を描こうとしているその筆は理想の地球を描き出している。</p> <p>講評：藤原委員</p>
<p>佳作 米子市立後藤ヶ丘中学校 2年  こしかわ ゆうな 越河 由凪</p>	<p>自身の手から植えた小さな種が、森林という自然に成長していく。そんな流れを一枚に上手にまとめて表現されている。葉の生い茂る様も細かく描かれている。</p> <p>講評：まさき委員</p>

## 高校生の部 講評

<p><b>鳥取県知事賞</b></p> <p>学校法人米子永島学園 米子松蔭高等学校 2年</p> <p>うちの こたろう <b>内野 鼓太郎</b></p>	<p>スッキリした黄色をバックに生きいきした苗木が人の手の中にある。これから大地に植樹される瞬間が明解な表現で描かれている。余分なものが排除された良い作品だ。</p> <p>講評：藤原委員</p>
<p><b>鳥取県教育委員会教育長賞</b></p> <p>学校法人米子永島学園 米子松蔭高等学校 2年</p> <p>あさだ ゆきな <b>浅田 倖奈</b></p>	<p>子どもから成長した大人への自然のバトン、植樹を繋げていく思いが温かく表現されている。色味も温色系を中心に、中央の苗木の色にスポットが当たる様に工夫が見られた。</p> <p>講評：まさき委員</p>
<p><b>鳥取県緑化推進委員会 理事長賞</b></p> <p>学校法人米子永島学園 米子松蔭高等学校 2年</p> <p>はらだ みう <b>原田 美海</b></p>	<p>広大な緑の大地の向こうに空いっぱいに枝を広げる1本の大木がある。枝には沢山の葉が繁っている。今、人の手の中に1本の幼い苗木が有り、向こうに描かれている樹木の子どもだろう。それはやがて、別の場所に植えられ大木となるだろう。</p> <p>講評：藤原委員</p>
<p><b>佳作</b></p> <p>学校法人米子永島学園 米子松蔭高等学校 2年</p> <p>さくま ゆい <b>佐久間 優衣</b></p>	<p>大木にギュッとしがみ付く子ども… その瞳の中には大樹の生い茂る緑の葉が鮮やかに映っている。日光の照り返しで、反射した光が髪を緑色に表し、人物中心でも自然の雄大きさを存分に感じができる。</p> <p>講評：まさき委員</p>
<p><b>佳作</b></p> <p>学校法人米子永島学園 米子松蔭高等学校 3年</p> <p>なかまえ そら <b>中前 空</b></p>	<p>画面中央に大きく描かれた1本の大木、その幹の表現には少しの迷いも見られない。堂々と空へ向かって生長していく樹木の力強さは見上げる私達皆に正しい生き方を教えてくれるようだ。</p> <p>講評：藤原委員</p>

